



さいたま市立上大久保中学校

「子どもの無限の可能性を求め、 実践する学校」を目指して

1 はじめに

本校は、さいたま市の西（桜区）に位置し、昭和55年4月、大久保地区・土合地区の生徒急増のため、浦和市立上大久保中学校として開校し、今日に至っている。



地域周辺には、荒川や鴨川が流れ、秋ヶ瀬公園やサクラソウ自生地など名高い田島ヶ原などがあり、緑豊かな自然環境に恵まれている反面、都市化に伴い、国道17号バイパスを中心に住宅が建ち並び、人と車の行き来が多くなっている。

平成21年度は地域やPTAの皆様の協力により、創立30周年記念行事が盛大に行われ、今年度は31年目という新たなスタートを迎え、活気に溢れ、地域に誇れる学校づくりに取り組んでおり、生徒は、明るく人なつこく、体育祭や合唱コンクールなどの行事や生徒会・委員会活動、部活動等を活発に行っている。

2 上大久保中学校の教育

～子どもの無限の可能性を求め、
実践する学校をめざして～

《教育目標》

「基本的な生活習慣を身につけた心豊かな生徒の育成」

《基本目標》

- 目標を持ち、意欲的に学び、社会の変化に主体的に対応できる生徒（知）
- 他人への思いやりや感謝の心を持ち、豊かな人間関係を培うことのできる生徒（徳・コ）

○心身を鍛え、粘り強くものごとに取り組む生徒（体）

《めざす学校像》

- さわやかなあいさつのある学校
- すみずみまできれいな学校
- 時間を守り整然と生活できる学校
- 人の話をしっかり聞くことができる学校

《経営方針・指導の重点》

「教育は人なり」、「環境は心なり」をモットーに、PTA・保護者、地域と連携協力のもと、教職員一人ひとりの創意工夫を生かし、特色ある学校づくりを展開する。以下、指導の重点に基づき取り組む。

- ①基礎・基本の徹底と確かな学力の定着
- ②信頼関係を基盤とした生徒指導の充実
- ③体験的な活動を積極的に導入し社会性の育成
- ④保健教育と心の教育の推進
- ⑤安全教育の推進

3 花と緑・潤いのある学校

「地域に誇れる緑化環境を守り・育て・活用する学校づくり」を経営方針とし、「花と緑・潤いのある学校」を目指し、平成21年11月に屋上緑化整備事業（市内第1号）「未来をみつめて～シャングリラ（理想郷）」を、平成22年4月に校庭緑化整備事業「花と緑の潤いロード」を完成させた。また、生徒会や整美委員会、ボランティア部などの生徒、PTA、教職員が中心となって、年4回の花いっぱい運動やゴーヤやヘチマによる緑のカーテンの設置



運動やゴーヤやヘチマによる緑のカーテンの設置



校歌

中村 千鶴子 作詞
菅 河三郎 作曲

一 武蔵野の大地に 深く
根をばさる われら
野を飾る桜草の一輪に
優しい自然を 愛せらる
いま(いま) 健やかなる
若葉の梢 明々と
大らかな希望の風を(希望の風を)
そよがせる

二 遙かなる青空高く
羽ばたく われら
雲映す荒川のきらめきに
歴史の一瞬を 感じつつ
いま(いま) 爽やかな
真白い翼 天々と
夢多き明日の光(明日の光)
あびて舞う

(あ) 大きな鳥あ
大らかな鳥あ
上大久保の(上大久保の)
われら かな

などに取り組んでいる。これらのことが、校舎内外から眺める四季折々の花や樹木は潤いを与えてくれている。なお、平成22年度埼玉県学校環境緑化コンクール「優秀校」、全日本学校環境緑化コンクール「準特選」国土緑化推進会長賞に輝いたことは大きな励みとなっている。



4 学校ファームと学校給食

校内の空き地を整備し、上中農園「ふれあい」と名付け、生徒が種まきや苗植え、除草、間引き水やり、収穫などの活動をしている。学校ファームは教職員の指導のもと、生徒会、整美委員会、給食委員会、ボランティア部の生徒達が保護者や地域の農家の方々、農協の協力を得て農園活動を行っている。



これまでに、キュウリ、ナス、ピーマン、ゴーヤ、さつまいも、ジャガイモ、大根、カブ、五関菜を収穫している。9月に「ゴーヤチャンプル」、10月に「しゃりしゃり大学いも」を給食に提供した。また、1月に、全国学校給食週間に合わせ、給食集会やジャガイモ、大根、カブを食材に活用し、地元シェフによる学校給食も実施するなど、農業体験や地元シェフとのコラボレーションにより、食育を推進している。なお、学校農園や地元シェフによ



る学校給食等の取組は、ラジオ (FM東京) やテレビ(テレビ埼玉)、新聞に大きく報道された。

5 ニーズに応じた健康教育

学校保健委員会を年3回実施している。特に、



2月に行われる第3回学校保健委員会では、全教職員と生徒保健委員会、PTA、学校医、外部講師が参加し、年間テーマに基づき、生徒保健委員会による研究発表や活動報告を行い、研究協議を深めている。その他に、健康教育講演会、薬物乱用防止教室、福祉教育講演会、歯科衛生士とTTによる8020歯の健康教室等を計画的に実施している。

なお、健康教育の取り組みが評価され、埼玉県学校保健優良学校表彰「努力学校」、埼玉県学校安全優良学校表彰「優良学校」、埼玉県学校歯科保健コンクール「優秀校」、全日本健康教育推進学校「優良校」などを受賞している。



子ども無限の可能性を求め、実践する学校づくりを推進するためには、特色ある教育活動を展開することであると確信している。今後さらに、地域に愛される学校、生徒や保護者が誇りと自信の持てる学校となるよう、学校・家庭・地域との連携協力を図っているところである。

6 終わりに

子ども無限の可能性を求め、実践する学校づくりを推進するためには、特色ある教育活動を展開することであると確信している。今後さらに、地域に愛される学校、生徒や保護者が誇りと自信の持てる学校となるよう、学校・家庭・地域との連携協力を図っているところである。

教育さいたま24号

さいたま市教育委員会平成23年3月4日発行・抜粋